

2007 年度

|   |  |   |
|---|--|---|
| <p>科目名</p> <p style="text-align: center;">図書館経営論</p>  | <p>対象学科・学年</p> <p>文学部全学科 3 回生<br/>文学部全学科 4 回生<br/>教育教福 3 回生<br/>教育教福 4 回生<br/>人間全学科 3 回生</p> | <p>担当者</p> <p style="text-align: center;">志保田 務</p> |
| <p>授業テーマ</p> <p>図書館経営：非営利企業の経営として</p>   |  |   |
| <p>授業の目標</p> <p>「図書館経営」が、①図書館情報学科目群内でどのように位置づけられるか、②図書館事業のなかで「経営」がどのような意識、経緯のもとにあったか、③「非営利企業」としてどのように解釈されるか、これらをまずたず。そのうえで、「経営」理論上概括的な合意をえているといえる構成的要素（ひと、もの、かね）に第一の照準をおいて、サービス、ネットワークなど第 1 次的業務や、経営形態など第 2 次業務について考究する。経営形態では、PFI、指定管理者問題などが喫緊の話題である。次に、経行動要素（Plan, Do, See）を確認するが、「Plan」では、マーケティングについて検討する。「Do」には第 1 次的のすべてが対象となる。「See」では「評価」を主軸とする。パフォーマンス指数などが中心要素である。</p>  |  |   |
| <p>評価方法</p> <p>テスト：70% 課題：20% その他：10%</p>   |  |   |
| <p>テキスト</p> <p>『図書館経営論』改訂</p>   | <p>著者</p> <p>高山正也（ほか）</p>  | <p>出版社</p> <p>樹村房</p>                               |
| <p>参考書</p>  | <p>著者</p>  | <p>出版社</p>  |
| <p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 「図書館経営論」ガイダンス（講義計画説明）</li> <li>2 「図書館経営論」の位置付け（図書館法施行規則における）</li> <li>3 「図書館経営」の意味、意義・必要性</li> <li>4 図書館経営の沿革</li> <li>5 図書館経営の原則</li> <li>6 第 1 次的業務と第 2 次的業務</li> <li>7 図書館サービス計画と経営計画</li> <li>8 図書館の経営管理組織</li> <li>9 館種別考察</li> <li>10 図書館経営の諸形態；NPO、PFI などと委託</li> <li>11 図書館活動及び図書館経営の評価</li> <li>12 パフォーマンス指数</li> <li>13 図書館経営のフェアーリーディング</li> <li>14 まとめ</li> <li>15 テスト</li> </ol> |  |   |